

KIT虎ノ門大学院 学習支援計画書(シラバス)

※ 欠席・遅刻する場合は、事前相談/連絡を徹底してください。(連絡先: 虎ノ門事務室 [メールまたは電話])
 ※ 授業中の食事は控えてください。携帯電話はマナーモードにするなど、受講するにあたってのマナーをお守りください。

科目名		科目コード	単位数	開講期	VOD閲覧
著作権法特論 Copyright Law		Z 326	1 単位	1 学期	学内・学外
科目分野		課程領域			
著作権		知的財産マネジメント専門科目			
担当教員名	メールアドレス	連絡方法 / オフィスアワー			
市村直也	-	メールアポイントにて随時			

関連している科目(履修推奨科目)		
著作権法応用特論	著作権法政策特論	M&Eコンテンツ法務特論 1、2
M&Eコンテンツ契約実務特論		

授業の概要と到達目標

授業の主題と概要

近時、ますます重要性を増しているコンテンツビジネスにおける重要なインフラである著作権法につき、その基礎的な知識及びこれに関する周辺実務を学びます。毎回、著作権法の基礎的な概念につき解説した上で、具体的な事案についてディスカッションをすることを通じて、著作権法の基本的な考え方及び問題が生じた場合の対処方法を身につけます。毎回の講義の対象範囲につき、事前に基本書(参考図書欄に記載のもの等)を読み込んだ上で講義に出席することが望ましい。

到達(修得)目標

著作権法及びその関連法に関し、実務に対応できる基礎的な知識を身につける。

受講対象者

企業の知財担当者、法務担当者、広報担当者、コンテンツビジネス関係者、弁理士試験受験予定者等

履修上の注意事項やアドバイス

併せて、M&Eコンテンツ法務特論1、2とM&Eコンテンツ契約実務特論の履修も推奨する。

※ 欠席が、2コマ(90分=1コマ)を超える場合は、単位修得にも影響する。欠席の際は、事前連絡を徹底すること。
 ※ 担当する教員は実務家教員とする。
 ※ 授業にて配布する資料等教材や講義収録映像・音声の無断転用・転載を禁じます。

コンピテンシ修得目標					
知識領域 (Y軸)		ヒューマンパワー (Z軸)		思考プロセス (X軸)	
Y1: 基盤法令・テクノロジー	○	Z1: 問題発見力	○	X1: 企画	
Y2: 応用法令・実務・テクノロジー	○	Z2: 独創力	○	X2: 構想	○
Y3: グローバル法令・実務		Z3: 問題解決力	○	X3: 調査・分析	○
Y4: マネジメント		Z4: プレゼンテーション力		X4: 設計・開発	
Y5: 戦略立案		Z5: 変革推進力		X5: 変革	
Y6: 標準化		Z6: コミュニケーション力	○	X6: 導入・運用	
		Z7: リーダーシップ力		X7: 評価・検証	
		Z8: ネゴシエーション力		X8: リーガルマインド	
		Z9: オーナーシップ力		X9: ライフサイクル	

プラクティカム		
イベント / ケース	教育技法	マテリアル / ツール
1 必要な情報資料提供	講義方式	パワーポイント パソコン使用
2 重点対話による情報補充	対話方式	

(総合評価項目と割合)		評価の要点
学習プロセス	30%	毎回、事務室より出席簿を準備する。学習プロセスは、授業内での適切な質疑応答の内容を評価するものである。またプラクティカムシートは、授業全体の理解度を確認するものであり評点は全体の70%とする。
プラクティカムシート	70%	
合計	100%	

テキスト・参考図書など		備考
※ 追加する場合を含め、一部変更となる場合もございますので予めご了承ください		
テキスト (購入が必要)	特になし(講義資料は事前に配布する。) ただし、法令集(著作権法及び民法・民事訴訟法等の基礎法令が掲載されているもの)は毎回持参すること。	
参考図書 (購入は任意・講師推奨)	信頼のできる基本書であればいずれでも可。 中山信弘「著作権法」(有斐閣) 島並良ほか「著作権法入門」(有斐閣) 高林龍「標準著作権法」(有斐閣) 田村善之「著作権法概論」(有斐閣)	
参考URL		
適宜紹介予定		

コマ	学習内容	事前準備・課題	担当者	時間
1.2	著作権とは(著作権法の存在理由・構造・著作権法の現在等)	指示された範囲予習	市村	180分
	著作物1(著作物性)	指示された範囲予習		
	イベント			
3.4	著作物2(著作物の種類)	指示された範囲予習	市村	180分
	著作権の主体(著作者・共同著作・職務著作・映画の著作物の著作者等)	指示された範囲予習		
	イベント			
5.6	著作権の内容(著作権と所有権・支分権・著作権の行使・保護期間)	指示された範囲予習	市村	180分
	著作権の制限(私的使用のための複製・写り込み・引用等)	指示された範囲予習		
	イベント			
7.8	著作者人格権(公表権・氏名表示権・同一性保持権・名誉声望保持権)	指示された範囲予習	市村	180分
	著作隣接権(実演家・レコード製作者・放送事業者)	指示された範囲予習		
	イベント			

- ※ 講義日程は、学事ポータルでの講義日程表をご参照ください。
 ※ 学習内容やスケジュールは、状況に応じて一部変更・改善が生じる場合があります。
 ※ 講義収録は、特別講師を招く場合など、内容によっては収録できない場合があります。